

下関女子短期大学 桜山会だより

第14号

平成7年9月1日

発行

下関女子短期大学

桜山会

☎(0832)23-0338

印刷 山陽事務機(有)

第三十二回 桜山会総会

七月八日(土)、平成七年度第三十二回桜山会総会が、下関・シーモールパレスに於て開催されました。

先生方十二名、同窓生六十名の総勢七十二名と、昨年度とはほぼ同様の出席数です。

総会では例年通り、事業報告、決算・基本金報告、監査報告、役員改選、予算案審議がなされ、藤井信子会長からは、この度の阪神大震災の被災者の方々へお見舞いの辞がありました。

関西支部へは、毎年支出している支部補助費とは別に、義援金(五万円)を送る事が議決されており、

総会の後は、おいしいお料理を囲んでお楽しみの懇親会。しばらく思い思いの話に花を咲かせた



ステージに並んで近況報告をされている1期生のみなさま

後、各期ごと、舞台上がって記念写真撮影と近況報告。
楽しいお話あり、しんみりあり、感動ものあり。人生いろいろ、みなさん、それぞれがんばっていらっしやるんだなあと感じさせられる時間でした。
ささやかな景品つき(空クジなし)のビンゴゲームを楽しんだ後、実行委員の川村栄さん(十期・音)の電子オルガン伴奏で、「今日の日はさようなら」を全員で合唱。そしてお開きとなりました。
来年度の当番期は、次の方々です。当番期生は、当該期生全員です。で、実行委員へのご協力、よろしく願ひ申しあげます。
来年の夏、またお会いしましょう！

(主) 第31期生 (H6・3卒)
(副) 第1期生 (S39・3卒)
第11期生 (S49・3卒)
第21期生 (S59・3卒)

※以上の方々の第一回実行委員会(当番期生打ち合わせ会)が、左記日時、行われます。
○平成七年十一月十二日(日)
午前十時半、於 本学
(当日は、桜山祭(大学祭)が行われています。)



実行委員のみなさま
村田さん 香月さん
三輪さん 村岡さん
中尾さん 川村さん

第31期生(次回)実行委員の方々 (平成6年3月卒業)

クラス	氏名	旧姓	住所
生活科学科	秋山 智美		北九州市
	荻谷 栄美		北九州市
	池田 貴美子		豊浦郡
	池田 富美子		豊浦郡
食物栄養科	山崎 靖代		豊浦郡
	近藤 美由紀		北九州市
	竹田 亜紀子		北九州市
	藤田 恵子		光市
保育科	1組 古川 理恵		北九州市
	2組 大塚 美和		北九州市
音楽科	吉田 清香		粕屋郡

※ 実行委員と連絡を取りたい方は、本部までお問い合わせ下さい。

~~~~~  
お世話くださった  
実行委員の方々  
~~~~~

三輪 由子 30期 食物栄養専攻
(副実行委員長)
村田 智枝 30期 生活科学専攻
中尾千代美 20期 家政専攻
(実行委員)
山本 真弓 30期 生活科学専攻
村岡 和代 食物栄養専攻
平江麻由美 保育科
藤川 綾野
小野寺由季
高野 直美
青木 知子 音楽科
中道 真代
香月 靖子 10期 食物栄養専攻
川村 栄 音楽科

~~~~~  
「ご感想」  
~~~~~  
○今年で二回目の当番期制の実

がとうございました。あり
みなさまお疲れ様でした。あり
施、実際に活動したのは四、五人と少々寂しかったのですが、それでも話し合いを進めるうちにすっかり打ち解け、楽しく幹事ができました。総会の出席者は、当番期の卒業生がやはり多く、ちょっとしたミニ同窓会があちらこちらで開かれたようです。また来年、総会でお会いしましょう。 香月靖子
○昨年十一月に始まった実行委員会、初対面の四、五人と、何をどう決めればよいのか分からないうまま、打ち合わせを重ね、この会に参加しなければ話もしなかったであろう人たちの人柄にふれ、よい出会いができたなあとうれしく思っています。 川村 栄

副会長就任にあたって



副会長 岡崎 葉子

を初め、諸先生方の理解と、クラスメートの厚き友情があったからこそ、私が手にすることの出来た卒業証書でした。

三十三名からスタートした卒業生数も、今年は五千五百名をこすとか。三十二年という年月の重さ

をしみじみと感じました。

平成八年度同窓会総会の当番期は、奇しくも私達一期生が受け持つことになっております。

十一期、二十一期、三十一期の

同窓会に出席して

第一期生保育科

大石(横尾)敦子

私が下関女子短期大学に入学致しましたのは、昭和三十七年でした。二才の長男と、生後二カ月の次男を連れての学生生活は、大変な日々でした。しかし私の人生の中において、最も楽しい二年間でもありました。

私が下関女子短大を卒業して、二十二年の月日がたちました。

はじめて同窓会に参加させていただきました。なつかしい先生

や、寮の先輩、後輩、学友に会えて、うれしく思いました。特に、

足にけがをして、三週間の入院、そして退院間もないのに、松葉杖

で出席してくれた友には感激させられました。十一期生の出席が少

なくて淋しいと嘆いていましたよ。米子から夜行バスでかけつけた

皆様と心を一つにして、会員の皆様から「出席してよかった」との言葉を必ず聞くことの出来るような、楽しくて、有意義な第三十三

回桜山会総会になりますように努力致します。

会員の皆様のあたたかい御協力をお願いしつつ、この大役を果たしたいと思っております。

よろしくお願い致します。



桜山会によせて

第二期生保育科

河村(宇佐川)芳江

二十年ぶりの下関。電車の窓から見た下短の看板が妙に懐かしい。寮生活をしていた私にとって、ここは青春時代の思い出がいっぱい。あんな事も、こんな事もあったと一人苦笑しながら胸が熱くなりました。

桜山会だよりを頂く度に、懐かしくて、皆様にお逢いしたいと思いつつ、つい諦めていました。

今回、思い切って大野美佐子(旧姓 安原)さんと参加し、阿山先生

や佐武先生、それに光子先生のお顔を拝見出来て嬉しく思いました。

そして、遠石保育園に勤務していた時お世話になった田村加代子先生が下短の先輩だった事を知り驚きました。これも出席したからこそ発見だと思えます。

懇親会でテーブルが御一緒だった十六期の原田さん、またいつか、お逢いしましょう。まだ迷っていらっしゃる皆さん、来年は是非参加されて下さい。新しい出逢いがきっと待っています。

最後に、実行委員の皆様、大変御苦労様でした。またひとつ、想い出が増えました。ありがとうございます。

ざいました。

ざいました。

ざいました。

ざいました。

ざいました。

新役員紹介

(本部)

会長 藤井 信子(山西) 1期生

副会長 岡崎 葉子 1期生

書記 益村 正子(久保) 6期生

書 中島 優子 9期生

山下 真美 31期生

會計 稲員 祥子(磯田) 21期生

北川由美子 28期生

常任幹事 真鍋久美子 22期生

馬原 安代 27期生

本間 智子 28期生

監査 杉本美知子(木透) 6期生

伊藤美佐子(坪井) 6期生

顧問 西村 清

高井 徹

川口シヅ子

佐々木具慶

一柳 和正

(関西支部)

支部長 角石 泰子伊勢屋 3期生

副支部長 大石 美江(安部) 6期生

青木 陽子(梶梨) 1期生

計 野口 和代(竹田) 2期生

監査 秋本 幸子(貞松) 3期生

原稿と一緒に添えられたお手紙の中に、「不参加のハガキの中に、寮で同室だった先輩の文字を見つけ、すぐに手紙を出しました。先日、返事が届き懐かしくて胸が熱くなり何度も読み返しました。」と、あり、編集部も感動いたしました!

「桜山会」寸思



青木 末治

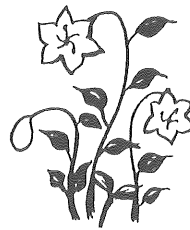
れたものである。
この大宇宙の中で、その時間と空間の接点に、まさに会うべくして会うのである。

今更のように思い出す。先生は実に現代における教育者としてすばらしい存在である。

人生は出会い。しかもこの出会いには、一定の限られた人しか招かれていない。「千載一遇」である。

本日のこの会合も、六十六名の方々が、この鉄則に従って、催さ

七月十三日 合掌



桜山会によせて

第三十一期生活科学科生活科学専攻
山本 尚美

久しぶりに友達からTELがあった。内容は桜山会の総会に一緒に行こうというものでした。三十一期卒業の私達は、去年の桜山会には不参加で今回が初めての出席となったわけです。私達の予想どおり、同期生の出席者は三人……でも、学生時代の楽しかった思い出や現在のお互いの状況を話し合いながら、有意義な時間と

過ごすことができました。懐かしい先生方との会話が弾み、おいしい食事にゲームとたいへん満足のいく会だったと思います。

仲の良かった友達とは家が離れていることや、仕事の都合などでなかなか会えないのが本当の所です。これからは、この桜山会に多くの友達を誘って参加しようと思っています。

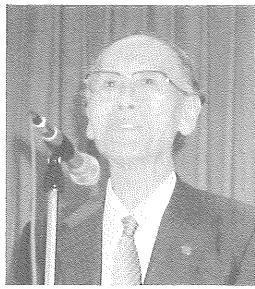
まだ卒業して一年と少ししかたっていない私達は、あの頃と変わってはいませんが、十年、二十年たつとお互い年をとり、懐かしい学生時代を思い出すことになると思います。

その為にも、毎年一回この会に出席し、下関女子短期大学を思い出したいと思っています。

「私が死んだら、骨を校庭の桜の木の下に埋めてもらいたい。」
と思っていると話されたことを、

タカ先生御生存中のこと、ある会合で、

「はじめての会でしたが、とても楽しい。来年も是非来たい。」と申された方も居られ印象を更に深めた。



青木先生

平成6年度 桜山会決算報告書

(平成6年4月1日～平成7年3月31日)

項 目	収入(円)	支出(円)	備 考
前年度繰越金	0		
運営費補助費	503,916		平成5年度満期郵便局定期貯金利子(10年)
平成6年度運営費	1,425,000		¥5,000×285名
預 金 利 子	179,083		
通 信 費		846,790	
活 動 費		337,197	
印 刷 費		117,420	
事 務 費		86,067	
総 会 費		173,983	
慶 弔 費		40,952	
卒業記念品		149,247	¥450×322名+消費税
支部補助費		50,000	
会 員 名 簿	94,000	94,000	支出欄の金額は基本金へ返金
名 簿 送 料	21,500	11,220	
名簿立替費用		153,530	基本金へ返金
来年度運営費補助費		163,093	
来年度繰越金		0	赤字¥187,293 運営費補助費より補充
合 計	2,223,499	2,223,499	

◆会員名簿作成費用立替金について

H4.3.10	基本金より名簿作成費用立替	¥1,906,530
H7.6.1	現在までの名簿売上げ	¥1,753,000
	立替代残(運営費補助費より補充)	¥153,530
		¥1,906,530 (基本金へ返金)

平成8年度 入学生募集!

		出 願 期 間	選考期日
推薦入学	特別	11月 1日(水)～11月10日(金)	11月14日(火)
	一次	11月11日(土)～11月21日(火)	11月25日(土)
	二次	12月 1日(金)～12月12日(火)	12月16日(土)
試験入学	一次	1月16日(火)～ 1月30日(火)	2月 3日(土)
	二次	3月 1日(金)～ 3月18日(月)	3月22日(金)

